

南阿蘇村図書館（仮称）の開設にかかる住民ワークショップ実施

2月13日の午後7時から役場2階大会議室で「南阿蘇村図書館（仮称）の開設にかかる住民ワークショップ」が開催されました。当日は地域住民など82人が参加。

南阿蘇村図書館（仮称）開設準備委員会（以下「準備委員会」）橋本 功 委員長のあいさつの後、事業と今回のワークショップの目的と流れについて説明があり、準備委員会事務局から熊本県立大学 都市計画／地域計画研究室の古賀遼也氏の進行で、『図書館、どういう風に使いたい?』というテーマの下に進められました。

参加者は7～8人の10グループに分かれて、「自分ならこう使いたい!」、「こういうものがあつたらまた来たくなる」といったさまざまな意見を活発に提案。10グループのうち1グループは子どもだけが集まったグループで、子どもの目線からのアイデアも多く出されました。後半には、各グループのアイデアをまとめた応用紙を順番に交換し全員で共有しました。ワークショップの最後には、開設準備委員会の藤崎英廣副委員長が「皆さまの意見を大切に預かり、今後の図書館開設に活かして行きたい」と述べました。



自分の考えを付箋に書いて出し合う参加者の皆さん



他の班の意見を見てさらにアイデアを膨らませていました



〈問い合わせ〉南阿蘇村教育委員会内 南阿蘇村図書館（仮称）開設準備委員会 TEL(67) 1602

熊本地震の経験を活かそう！～暮らしのなかの防災セミナー～ いざというときに役立つ知識とアイテムを紹介します！

私たちは3年前に「熊本地震」という大きな災害を経験しました。

その中で困ったことは何でしたか？ 怪我人や体調不良の人に対応をすることができましたか？

皆さんそれぞれの想いがあるのではないのでしょうか。「災害は忘れた頃にやってくる」という言葉があります。災害を忘れずに生活することは大事ですが、恐れてばかりでもいけません。

防災・減災と聞くと重くて堅苦しいイメージがありますが、毎日の暮らしやアウトドアでの遊びなどを通して防災力を高めることは可能です。

普段から防災に役立つ経験や知識を積み重ねることを目指し、一緒に学んでみませんか？

■日時 4月13日（土）午後1時～4時まで

■場所 モンベル南阿蘇店（要予約 先着50人）

■内容（予定）

主催：南阿蘇村 共催：モンベル南阿蘇店・あいおいニッセイ同和損害保険㈱

地域住民向け防災セミナー	地震防災対策や風水防災対策、地域住民の防災力の向上を図ります。
アウトドアの知識を活かした、ライフライン確保のテクニックセミナー	アウトドアのプロが、災害が発生した時に役立つグッズや知識、子どもから大人まで日頃の生活の中で防災力を高める方法などをお伝えします。



〈問い合わせ・申し込み〉総務課 防災・消防係 TEL(67) 1111